

第5章 ネットワークドライブ・ローカルディスクの利用

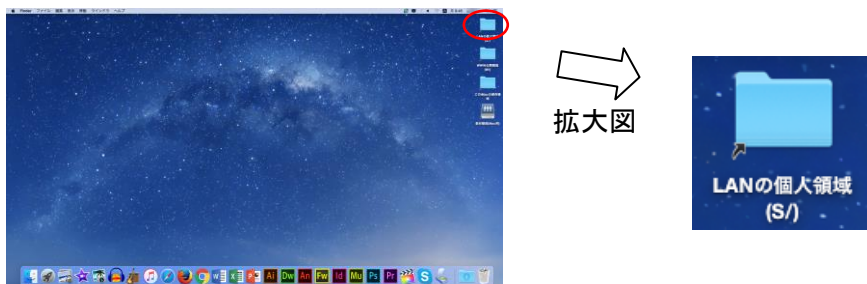
ネットワーク上のドライブ（ハードディスク装置）は、共通の記憶領域です。大きなサイズのファイルを長期間、保存したままにしないよう充分注意して利用してください。

5.1 ユーザー領域（Sドライブ）の利用

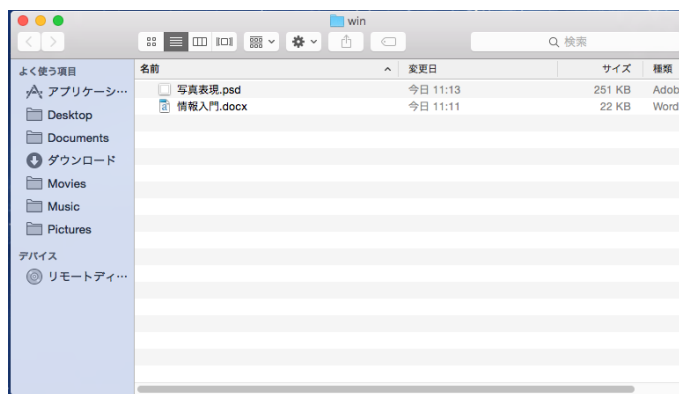
デスクトップにあるアイコンから、ネットワーク上にある各ユーザー領域を利用することができます。（ログインしたユーザーIDのユーザー領域が自動的に割り当てられます）

これは、Windowsのコンピュータから利用するSドライブと同じです。

- ① デスクトップ上にある「LANの個人領域(S:)」のアイコン（上から1番目）をダブルクリックします。（下図）



下図のようなウインドウが表示されますので、ここにファイル等を置いて利用します。



※ Windowsのコンピュータで日本語で表記されたファイル（フォルダ）名は、?などで表示されます。不具合ではありません。

Windowsのコンピュータで、ファイル（フォルダ）名を日本語で表記した場合、Macのコンピュータで見ると、文字化けをした状態が表示されますのでご注意ください。（ファイルの不具合ではありません）また、同様にMacのコンピュータで作成した日本語で表記したファイル名は、Windowsのコンピュータで見ると文字化けして表示されますので、誤って削除しないようご注意ください。

5.2 教材ドライブの利用

デスクトップ教材領域（Mac 用）アイコンから、ネットワーク上にある教材を利用することができます。これは、Windows のコンピュータから利用する I ドライブとは異なりますのでご注意ください。

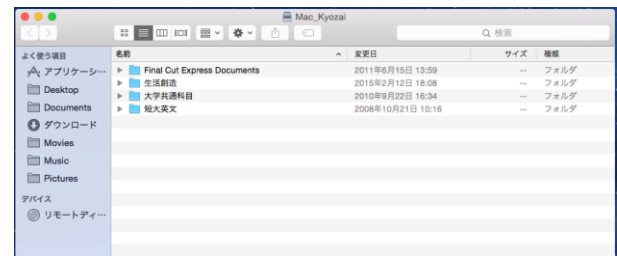
- ① デスクトップ上の教材領域（Mac 用）アイコンをダブルクリックします。



拡大図



- ② 右図のウィンドウが表示されますので、課題等の教材を利用するには、学科フォルダを開き、その中にある担当教員から指示されたフォルダから課題をコピーをするなどして取得します。



5.3 WWW 公開領域（W ドライブ）の利用

デスクトップにある WWW 公開領域アイコンから、Windows のコンピュータから利用できる WWW 公開領域（W ドライブ）を利用することができます。このフォルダにファイルを保存すると、インターネット上（<http://www.ipc.hokusei.ac.jp/~ユーザID/>）へすぐに公開されますので使用には充分ご注意ください。

- ① デスクトップ上にある「WWW 公開領域（W:）」をダブルクリックします。



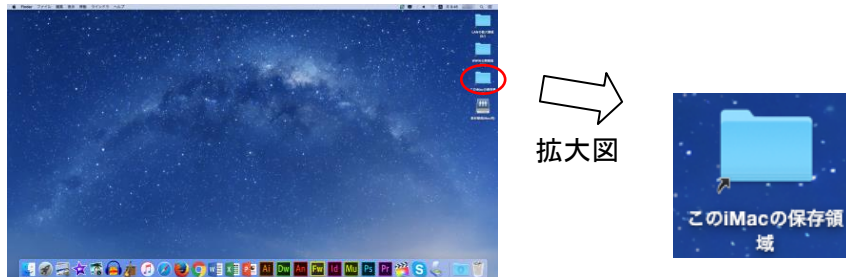
拡大図



- ② 下図フォルダが表示されますので、自分の ID のフォルダを開いて保存等を行ってください。

5.4 ローカルディスクの利用

コンピュータに保存したファイルを探す時には、この iMac アイコンを使用します。デスクトップ上にある「この iMac の保存領域」をダブルクリックして利用します。



この iMac アイコンをダブルクリックして起動すると、以下のように Finder が表示され、ローカルディスクの内容が確認できます。

ファイルを保存したフォルダを開いてご利用ください。

